

提出順	2	発言順	2	令和2年2月10日
				(午前・午後 8時52分受領)

(3枚中No. 1)

令和 2 年 2 月 10 日

安曇野市議会議員 召田 義人 様

安曇野市議会議員 一志 信一郎

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 2 年安曇野市議会 3 月定例会		
発言の方法	<input checked="" type="checkbox"/> 一問一答	<input type="checkbox"/> 一括質問一括答弁	質問時間 20 分
答弁を求める者	<input checked="" type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 副市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 他 ()		
	担当部長 <input checked="" type="checkbox"/> 総務部 <input checked="" type="checkbox"/> 政策部 <input type="checkbox"/> 財政部 <input type="checkbox"/> 市民生活部 <input type="checkbox"/> 福祉部 <input type="checkbox"/> 保健医療部 <input checked="" type="checkbox"/> 農林部 <input checked="" type="checkbox"/> 商工観光部 <input checked="" type="checkbox"/> 都市建設部 <input type="checkbox"/> 上下水道部 <input type="checkbox"/> 教育部 <input type="checkbox"/> 他 ()		
質問事項	「道の駅アルプス安曇野ほりがねの里」を中心とした周辺部を含む第2・3ステージ「道の駅」に向けたスタートを		
質問の要旨 (具体的に記載してください)			
① 地方創生を進めるにあたり、道の駅を中心とした農業・観光の施策の展開について			
② ほりがね物産センター食堂・直売・道の駅の情報交流室・トイレ・公園等の周辺部の施設等の連携、活用、特に親子の市民・観光客が楽しく訪れていただく施設の工夫について			
③ 国土交通省の目指す、道の駅第3ステージの、災害時における地域防災計画に位置付けた、防災施設の整備等の取り組みについて			
④ 各種事業を行うにあたり、各部局の連携について			

提出順	2	発言順	2	令和2 年 2月10日
				(前) 午後 8時52分受領

(3 枚中No.2)

令和 2 年 2月 10日

安曇野市議会議員 召田 義人 様

安曇野市議会議員 一志 信一郎

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 2 年安曇野市議会 3 月定例会		
発言の方法	<input checked="" type="checkbox"/> 一問一答	<input type="checkbox"/> 一括質問一括答弁	質問時間 分
答弁を求める者	<input checked="" type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 副市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 他 ()		
	担当部長 <input type="checkbox"/> 総務部 <input checked="" type="checkbox"/> 政策部 <input type="checkbox"/> 財政部 <input type="checkbox"/> 市民生活部 <input type="checkbox"/> 福祉部 <input type="checkbox"/> 保健医療部 <input checked="" type="checkbox"/> 農林部 <input checked="" type="checkbox"/> 商工観光部 <input type="checkbox"/> 都市建設部 <input type="checkbox"/> 上下水道部 <input type="checkbox"/> 教育部 <input type="checkbox"/> 他 ()		
質問事項	「希望ある地方創生」の第二期「まち・ひと・しごと創生総合戦略」 に向けて 令和2年度事業の中の「農家民宿推進事業」について		
質問の要旨（具体的に記載してください） ① 令和2年からの5ヶ年の総合戦略に基づき、第2期初年度の実施について ② 農家民宿を行うには、施設等の新改築等並びに免許取得等が必要になりますが、これらに対する新たなる補助金の範囲並びに補助額の増額等について ③ 観光地との協力連携について。たとえば、国営アルプスあづみの公園等の観光地との連携による、滞在型観光連携並びに農家民宿等への連携サービスについて ④ インバウンドの取り組みについて又成果と今後の取り組みについて ⑤ 市が目指している「自転車等による健康まちづくり」の取り組みについて ⑥ 人口ビジョンにおける現状と目標について ⑦ 地方創生という高い視点からみた、人口減少高齢化対策の一環としての定住対策の促進について			

